



2021年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年7月31日

上場会社名 キムラユニティ株式会社
 コード番号 9368 URL <https://www.kimura-unity.co.jp>

上場取引所 東名

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 木村 昭二

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 小山 幸弘

TEL 052-962-7053

四半期報告書提出予定日 2020年8月7日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第1四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	11,314	14.4	131		113		101	
2020年3月期第1四半期	13,212	2.3	505	3.8	565	10.1	305	24.7

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 147百万円 (%) 2020年3月期第1四半期 434百万円 (118.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	8.36	
2020年3月期第1四半期	25.27	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	53,052	28,350	51.1	2,244.99
2020年3月期	52,561	28,763	52.3	2,277.23

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 27,093百万円 2020年3月期 27,482百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		16.00		22.00	38.00
2021年3月期					
2021年3月期(予想)		19.00		19.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	24,000	9.6	200	82.5	250	79.7	100	86.0	8.29
通期	51,000	6.1	1,500	41.3	1,700	38.3	1,000	39.6	82.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期1Q	12,070,000 株	2020年3月期	12,070,000 株
期末自己株式数	2021年3月期1Q	1,749 株	2020年3月期	1,749 株
期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期1Q	12,068,251 株	2020年3月期1Q	12,068,251 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料P2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(金額の表示単位の変更について)

当社の四半期決算に表示される科目その他の事項の金額は、従来、千円単位で記載しておりましたが、当第1四半期連結会計期間及び当第1四半期連結累計期間より百万円単位で記載しております。なお、前連結会計年度及び前第1四半期連結累計期間についても百万円単位に変更して記載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会計方針の変更)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8
3. その他	8
継続企業の前提に関する重要事象等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における我が国の経済は、国内では新型コロナウイルスの世界的な感染拡大の影響による経済活動の停滞等により個人消費や輸出の減少等により景気は急速に悪化しました。海外においても、国内同様に景気減速が懸念され、一層先行き不透明な状況となっております。また、当社グループと関係の深い自動車業界でも、国内外で加速しているCASE(コネクテッド・自動運転・シェアリング・電動化)への取り組み等の「100年に1度の大変革期」を迎える中、世界的な販売低迷等により、先行き不透明な状況となっております。

このような環境の中で当社グループにおきましては、物流サービス事業における新型コロナウイルスの感染拡大の影響に伴う受注量減少等により、売上高は11,314百万円(前年同期比14.4%減収)となり、営業損失は、主に物流サービス事業を中心に、受注量減少の影響等により131百万円(前年同期は営業利益505百万円)、経常損失は113百万円(前年同期は経常利益565百万円)、親会社株主に帰属する四半期純損失は、経常利益の減益等により101百万円(前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益305百万円)となりました。

なお、主なセグメント別の売上高(セグメント間の内部売上を含む)、営業利益の状況は次の通りであります。

① 物流サービス事業

売上高は、国内包装事業において関東地区の受注量の増加要因はあったものの、国内外共に新型コロナウイルス感染拡大に伴う一時的な操業停止等の影響により、7,688百万円(前年同期比16.7%減収)、営業利益は格納器具製品事業において北米子会社KIMURA, INC.での業績改善はありましたが、包装事業の収益悪化等により、123百万円(前年同期比82.0%減益)となりました。

② 自動車サービス事業

売上高は、新型コロナウイルスの影響による来店顧客の減少、営業時間の短縮等に伴う車両販売における国内子会社株式会社スーパージャンボの販売台数の減少等により、3,411百万円(前年同期比8.0%減収)となりました。営業利益は売上高の減収等により、63百万円(前年同期比39.4%減益)となりました。

③ 情報サービス事業

売上高は、主要顧客からのシステム開発延期の要請等により、166百万円(前年同期比28.6%減収)となりました。営業利益は売上高の減収等により4百万円(前年同期比79.2%減益)となりました。

④ 人材サービス事業

売上高は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う客先での要員調整、採用見直し等が発生する中、積極的な拡販活動や新規顧客の獲得に注力したこと等により、131百万円(前年同期比1.7%増収)となりました。営業利益は労務費の増加等に伴う原価率の悪化により0百万円(前年同期比56.6%減益)となりました。

⑤ その他サービス事業

売上高は、売電サービスにより、15百万円(前年同期比2.5%減収)となりました。営業利益は6百万円(前年同期比5.5%減益)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は53,052百万円となり、前連結会計年度末に比較して490百万円の増加となりました。その主な要因は、流動資産が現金及び預金の増加等により510百万円増加したこと等によるものであります。

負債合計は24,701百万円となり、前連結会計年度末に比較して903百万円の増加となりました。その主な要因は、流動負債が短期借入金の増加等により676百万円増加したこと等によるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比較して413百万円減少の28,350百万円となりました。その結果、自己資本比率は前連結会計年度末比1.2ポイント低下の51.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期の第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきまして、2020年4月27日公表の2020年3月期決算短信において未定としておりましたが、現時点において入手可能な情報を元に算定いたしました。詳細につきましては、本日公表いたしました「業績予想及び配当予想に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,505	8,200
受取手形及び売掛金	8,353	6,460
リース投資資産	8,975	8,990
商品及び製品	566	555
仕掛品	27	186
原材料及び貯蔵品	366	180
その他	898	1,629
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	25,691	26,202
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,200	8,998
機械装置及び運搬具(純額)	501	486
賃貸資産(純額)	446	430
土地	6,805	6,804
建設仮勘定	207	58
その他(純額)	1,197	1,440
有形固定資産合計	18,359	18,219
無形固定資産		
のれん	62	58
その他	786	837
無形固定資産合計	848	896
投資その他の資産		
投資有価証券	4,002	4,058
繰延税金資産	841	894
その他	2,854	2,817
貸倒引当金	△37	△36
投資その他の資産合計	7,661	7,734
固定資産合計	26,869	26,849
資産合計	52,561	53,052

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,069	563
短期借入金	805	2,799
1年内返済予定の長期借入金	2,000	2,000
未払金	3,268	3,136
未払費用	2,499	2,217
リース債務	336	354
未払法人税等	607	122
賞与引当金	1,122	1,371
役員賞与引当金	50	-
その他	948	817
流動負債合計	12,706	13,383
固定負債		
長期借入金	2,000	2,000
長期末払金	5,916	5,931
リース債務	699	999
退職給付に係る負債	1,215	1,125
再評価に係る繰延税金負債	874	874
その他	385	386
固定負債合計	11,091	11,318
負債合計	23,797	24,701
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,580	3,580
資本剰余金	3,444	3,444
利益剰余金	20,217	19,850
自己株式	△1	△1
株主資本合計	27,240	26,873
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	961	962
土地再評価差額金	534	534
為替換算調整勘定	△30	△98
退職給付に係る調整累計額	△1,223	△1,179
その他の包括利益累計額合計	242	219
非支配株主持分	1,281	1,257
純資産合計	28,763	28,350
負債純資産合計	52,561	53,052

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	13,212	11,314
売上原価	10,959	9,763
売上総利益	2,252	1,551
販売費及び一般管理費	1,746	1,682
営業利益又は営業損失(△)	505	△131
営業外収益		
受取利息	2	7
受取配当金	31	31
持分法による投資利益	71	13
雇用調整助成金	-	23
その他	13	16
営業外収益合計	118	93
営業外費用		
支払利息	14	25
為替差損	43	34
その他	1	14
営業外費用合計	58	74
経常利益又は経常損失(△)	565	△113
特別利益		
固定資産売却益	0	0
特別利益合計	0	0
特別損失		
固定資産除売却損	5	5
契約解除損失	0	-
特別損失合計	5	5
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	560	△118
法人税、住民税及び事業税	202	50
法人税等調整額	7	△72
法人税等合計	209	△22
四半期純利益又は四半期純損失(△)	351	△95
非支配株主に帰属する四半期純利益	46	5
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	305	△101

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	351	△95
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△58	0
為替換算調整勘定	131	△102
退職給付に係る調整額	23	44
持分法適用会社に対する持分相当額	△13	5
その他の包括利益合計	82	△52
四半期包括利益	434	△147
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	361	△123
非支配株主に係る四半期包括利益	73	△24

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(追加情報)

当第1四半期の業績につきましては、新型コロナウイルス感染の世界的な拡大による経済活動への影響を受け低調に推移いたしました。2020年9月頃までには通常の経済活動に戻るとの仮定のもと、会計上の見積り（固定資産の減損、繰延税金資産の回収可能性）については、2020年3月末に実施した見積りから重要な変更は行っておりません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	物流サー ビス事業	自動車サー ビス事業	情報サー ビス事業	人材サー ビス事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	9,224	3,694	233	44	13,196	15	13,212	-	13,212
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	15	-	85	100	-	100	△100	-
計	9,224	3,709	233	129	13,297	15	13,313	△100	13,212
セグメント利益	686	105	23	1	816	7	824	△318	505

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業であります。

2. セグメント利益の調整額△318百万円には、セグメント間取引消去0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△319百万円が含まれております。その全社費用の主なものは、当社の人事、総務及び経理等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自2020年4月1日至2020年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	物流サー ビス事業	自動車サー ビス事業	情報サー ビス事業	人材サー ビス事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	7,688	3,398	166	44	11,298	15	11,314	-	11,314
セグメント間の内部売上高又は振替高	-	12	-	86	99	-	99	△99	-
計	7,688	3,411	166	131	11,398	15	11,413	△99	11,314
セグメント利益又は損失(△)	123	63	4	0	192	6	199	△331	△131

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、太陽光発電事業であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△331百万円には、セグメント間取引消去0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△332百万円が含まれております。その全社費用の主なものは、当社の人事、総務及び経理等の管理部門に係る費用であります。

3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。